

月齢別保育計画（2歳未満児）

施設名 江戸川保育園

	5ヶ月～9ヶ月	9ヶ月～12ヶ月	1歳～1歳6ヶ月	1歳6ヶ月～2歳
発達表現	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠が2回寝になり規則的になる。 ・離乳食への移行が進み、食べる事を喜び、食べ物に自分から手を出すようになる。 ・寝返りが自由になる事や、腹這いになる。又、お腹を中心にした旋回をし、這う事も出来るようになる。 ・お座りが安定し、手を伸ばして物を掴む事や、持ち替える等、手の動きが活発になる。 ・音のする方に顔を向ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠時間が定まり、生活リズムが整ってくる。 ・自分で食べようとする意欲が出始め、手で掴む事や、コップを持って飲む事を行う。 ・這う事からお座り、つかまり立ち、伝い歩きと歩行の準備期としての姿が見られる。 ・感覚的な遊びによって、自分から色々な物に関わり、周りの物に興味や関心を持ち始める。 ・歌や手遊びに興味を持ち楽しむ。 ・名前を呼ばれて反応・返事をしようとする。 ・見知らぬ大人に対しては泣くが、知っている人には甘え、応えてもらおうと「マンマ、マンマ」「アブブ」など、反復的喃語を発するなど親しみを表す。 ・利用者との関わりを始めていく。（嘱託医の確認後） 	<ul style="list-style-type: none"> ・1回寝になり、生活リズムも安定してくる。 ・離乳食から完了食へ移行。好みも徐々に出てくる。又、食器に興味を持ち使用する姿が見られる。 ・歩行が徐々に完成し、探索活動が活発になる。 ・日常生活の中で保育士が行う事に興味を持ち、模倣ややりとりを喜ぶ等するようになる。 ・便器に座ると排尿する時もある。 ・好みの歌や手遊びに合わせて、手や足を動かして楽しむ。 ・自分の物と他児の物の区別が付き、声を掛けると自分の物を持って来る事が出来る。又、自分の靴箱やロッカー等が分かる。 ・少しずつ自我が芽生えはじめ、嫌な事があると身体や声で訴えようとする姿が見られるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活のリズムが安定してくる。 ・身の回りの事を自分でやろうとする意欲が出て、保育士の援助を拒否する。 ・歩行が確立し、階段の上がり降り、両足跳び等も出来始める。 ・一語文をはっきりと話すようになり、単語の数も増える。 ・園児同士のトラブルが多くなる。又、それを経験する中で、同じ事をして一緒に遊ぶ事や、相手の気持ちに気づき始める。 ・保育士と共に知っている歌に合わせて、言葉を発し、手遊び等を行う。 ・靴に興味を持ち、自分で履こうと足を入れる。 ・様々な事に興味を持ち、危険な行動を取ろうとする。 ・衣類の着脱を自身で行う姿も見られる。
保育士の関わりと配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・先天性免疫がほとんど無くなり、病気にかかり易くなる為、健康状態に注意しながら、体力作りを進める。 ・眠い時は安心して入眠出来るように歌を唄う事や、側について眠りに誘うようにする。又、家庭での寝方や様子についても話をし、連携を取り進める。 ・健康状態に応じて離乳食を進め、食べる事への意欲を育てる。 ・危険のないスペースを確保し、遊具や言葉で誘い、移動運動が楽しめるようにする。 ・人見知り、不安、甘え、怒り等、感情表出をしっかりと受け止めて、保育士への愛着心や親しみが深まるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食を無理なく進め、食習慣の芽生えを大切に见守っていく。（中期食→後期食） ・広い空間や緩やかな斜面、歩行器を用意して、一人ひとりに合った移動運動がじっくりと楽しめるようにする。 ・「いないいないばあ」等、保育士と向かい合っている遊びや、摘み、容器から物を出し入れする等の手指の感覚を育む遊具を用意していく。 ・親しんでいる保育士と充分に関わる一方人見知りを受け入れながら、徐々に新しい人へも目が向くようにする。 ・指先の力を養う事が出来るような遊び(布をつまむ、ひっぱる)を取り入れる事で、指先の発達を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を園児の食べ易い大きさにし、スプーンやフォークを用意して、自分で食べようとする意欲を大切にする。 ・個々の状態に合わせて、便器に座るよう促し、便器での排尿に慣れるようにする。 ・散歩や戸外遊びを取り入れ、安全面に留意しながら、歩く事や探索をじっくりと楽しめるようにしていく。 ・自我が芽生える時期である為、要求や甘えたい気持ちを十分に受け止め、安心して自分の気持ちが出せるようにしていく。 ・保育士と一緒に手遊びや身体を動かして遊びながら、他児とも関わっていけるようにし、楽しさを知らせていく。 ・保育士が仲立ちとなり、利用者と少しずつ関わりを持てるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で自分でしようとする事が増えてくる為、自分で出来た喜びや満足感を充分に感じられるようにする。 ・言葉の獲得が目覚ましく、物と名前を対応させながら覚えていく為、色々な事を経験出来るようにする。又、保育士ははっきりとした言葉で話すようにする。 ・個々の排泄の感覚を把握し、便器に誘い、タイミング良く出来た時は沢山、誉めて「出た」事を知らせ、習慣づけていく。 ・保育士と一緒にごっこ遊び等をしつつ、他児との関わりが深まるようにする。 ・靴の履き方を伝え、意欲を高める。 ・自分で物を取る事が出来るよう環境設定を行う。 ・物事の危険性を分かり易く伝え、様々な場面で共に経験をさせる。

クラス別保育計画 (0歳児もも組) NO.1

施設名 江戸川保育園

<p>目標</p>	<p>☆個々に合った授乳や離乳食を進める中で、色々な食材を味わい、好き嫌いなく食べるようになる。 ☆欲求や気持ちを受け止めてもらう事で十分に満足し、自己表出が活発になる。 ☆発達段階に沿った移動運動を行い、歩行に至るまでの力を獲得する。 ☆喃語や指さしなどの表現をし、多くの言葉を獲得する。 ☆保育士との関わりの中で、人との信頼感を育てる。 ☆心身共に、豊かな成長発達を促す為に、六感を大切にする。 ☆家庭との連携を密にとり、乳幼児保育に於いて適切な援助を行うと共に安心して過ごせる様にしていく。</p>		
<p>3つの柱</p>	<p>●豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりするために (知識・技能の基礎) ●気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするために (思考力、判断力、表現力等の基礎) ●心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとするために (学びに向かう力、人間性等)</p>		
<p>第一保育期 4月↓8月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体調や一人ひとりに合わせて外気浴や日光浴をする。 ・手足をのびのびと動かす楽しさを味わう。 ・沐浴や水遊びを楽しみ、心地良く過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育士とのスキンシップや関わりを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園外散歩に行き、様々な物を沢山見る。 ・身近なものに触れ、六感を使用する。
<p>第二保育期 9月↓12月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・温度や湿度の変化に合わせて衣服の調節をし、快適に過ごす。 ・他児との触れ合いを楽しむ。 ・進んで戸外で遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人との信頼関係を育み、人間関係の基礎作りをする。 ・身近な大人や他児に関心を持ち、模倣して遊ぶ。又、親しみを持って、自ら関わろうとする。 ・身近な園児と関わりを深めると共に、利用者・異年齢等、様々な人と関わり、親しみを持つ。 ・他児と積極的に関わる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のある遊びを見つけ、落ち着いて取り組もうとする。 ・好きな玩具等に興味を持って関わり、様々な遊びを楽しむ。 ・自分から自然に触れ、季節を感じる。 ・色彩が鮮やかな物や玩具に興味を示す。
<p>第三保育期 1月↓3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全身を十分に動かす楽しみを知る。 ・静かな環境の中で安心して睡眠をとる。 ・立つ、歩く、登る等の運動を積極的に行う。 ・様々な活動に親しみ、楽しんで参加する。 ・身の回りを清潔にし、衣類の着脱・食事・排泄等、生活に必要な活動を自ら行う。 ・薄着の生活に慣れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人遊びを十分に楽しみながらも、他児の存在にも徐々に気付いていく。 ・見守られているという安心感の中で色々な経験を重ねていく。 ・善悪を知る。 ・園児と玩具の貸し借りを行おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な玩具の中から、自分の好きな物を選び遊ぶ。 ・異年齢児との交流を喜び、積極的に関わる。 ・身近な物や玩具に興味を持って関わり、考え、試す等し、工夫して遊ぶ。 ・本園の環境に慣れ、自ら積極的に関わる。

クラス別保育計画 (0歳児もも組) NO.2

施設名 江戸川保育園

期			生 命 (養護)
第一保育期 4月↓8月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の優しい言葉掛けの繰り返しによって、喃語を育み、言葉の基礎を作る。 ・絵本を通して、興味を持ち、聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな色や音の出る玩具や、感触の良い物に興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と連携を密に取り、園児一人ひとりの健康状態を把握する。 ・嘱託医等との連携を図りながら、園児の疾病や事故防止に関する意識を深める。 ・清潔で安全な環境を整え、適切な援助や応答的関わりを通し、園児の生理的欲求を満たしていく。 ・うつ伏せ寝に注意し、呼吸・熱の有無に留意する。
第二保育期 9月↓12月	<ul style="list-style-type: none"> ・身振りつきの片言や喃語等で、保育士と簡単なやりとりをする。又、欲求を伝えようとする。 ・生活の中で必要な言葉を知る。 ・親しみを持って日常の挨拶をし、挨拶の方法を覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの中で、保育士のする事を模倣して楽しむ。 ・泣く、笑う等によって、保育士に思いを代弁してもらう。 ・保育士と共に、様々な素材に触れて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心出来る環境の中で、一人ひとりがゆったりと過ごし、授乳や睡眠等の生活リズムを整えていく。 ・園児の発達過程等に応じて、適度な運動と休息を取る事が出来るようにする。 ・食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にする事等について、園児が意欲的に生活出来るよう適切に援助する。 ・うつ伏せ寝に注意し、呼吸・熱の有無に留意する。
第三保育期 1月↓3月	<ul style="list-style-type: none"> ・わらべうた等をリズムに乗せて唄い、簡単なフレーズを覚える。 ・保育士の言葉掛けに反応して、音の変化に豊んだ喃語が出てくる。 ・保育士の言葉を理解し、言葉と動作、物を結びつけ、正しい言葉を獲得していく。 ・指差しや表情を用いて、自身の感情を伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の歌に合わせて身体を揺らす事や、リズムをとる等する。 ・身近な小動物や草花に興味を持ち、鳴き声を真似する等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との話し合いにより、一人ひとりの発達に合わせて、運動機能が発達するよう援助する。 ・うつ伏せ寝に注意し、呼吸・熱の有無に留意する。

クラス別保育計画 (0歳児もも組) NO.3

施設名 江戸川保育園

期	情 緒 (養護)	基 本 的 事 項
第一 保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・生理的欲求を満たし、気持ち良く生活出来るようにする。 ・スキンシップを多くとる事や、声掛けをする事で、安心して過ごせるようにする。 ・気持ちを受け止め、共感しながら、信頼関係を築く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れるようにする。
第二 保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の保育士への信頼感が深まりつつも人見知りも覚える為、不安を取り除き、豊かな感情を育てていく。 ・一人ひとりの園児の生活リズムを整える活動内容の工夫をし、安定した食事や休息が取れるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの欲求や思いを受容し、大人への信頼感が育つようにする。 ・園生活に慣れ、保育士に見守られながら自分の好きな遊びを楽しむ。
第三 保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人や物に興味を持った事を受容、共感する事で、愛されている実感を持てるようにする。 ・安心出来る保育士との関わりの中で、自己表出を十分にし、園生活を楽しめるようにする。 ・新しい環境での活動を通して、徐々に環境に慣れ、安心して過ごす姿が見られるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人差に留意し、一人ひとりの発達に合った全身運動を充分に行う。 ・戸外遊びや園外散歩に出掛け、自然に興味や関心を持つようにする。 ・健康状態に留意し、外気に触れる機会を積極的に持つ。 ・指差しや片言等、自己表現の喜びを膨らませる事が出来るよう、生活リズムを整える等し、進級に備える。

クラス別保育計画 (0歳児もも組) NO.4

施設名 江戸川保育園

期	第一保育期 (4月～7月)	第二保育期 (8月～12月)	第三保育期 (1月～3月)
	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での生活の状態を知り、保護者との連携を図りながら、一人ひとりに応じた園生活のリズムを整えていく。 ・体調、気温、室温等に留意しながら、水遊びや沐浴を行い、清潔に気持ち良く過ごせるようにする。又、水分補給も充分に行う。 ・個々の様々な欲求(食べる、飲む、眠る、遊ぶ)を充分に満たし、満足して過ごせるようにしていく。 ・食中毒の出やすい時期である為、食品の取り扱い、手洗いや玩具の消毒等、身の回りの物への衛生面に充分に注意する。 ・温かい雰囲気の中で、園児が安心して過ごせるように、親密な関わりが持てるようにする。 ・優しい言葉と笑顔で関わり、情緒の安定を図る。 ・ふれ合い遊びや、外気浴をする等してゆったりと過ごし、保育士との愛着関係を築いていく。 ・毎朝の個々の園児の検温や健康状態の観察を丁寧に行う。 ・音楽を取り入れ、和やかな雰囲気を作り進めていく。 ・保育士に抱かれながら安心して眠る。 ・簡単なお集まりを行い、名前を呼ばれて応える事や、絵本や手遊びを楽しめるようにしていく。 ・生活環境が変わり、体調不良になりやすい時期となる為、保護者と連携を図りながら体調管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候や体調に留意しつつ、薄着を心掛け、家庭との連絡を密にとり、丈夫な身体を作っていく。 ・一人ひとりの甘えたい気持ちを充分に受け止め、対応しながら月齢に合った触れ合い遊び等を楽しめるようにしていく。 ・自然に親しむ機会を多く持ち、探索活動を楽しみつつ、色々な物に触れ、興味や関心が持てるようにする。 ・活動量も増えてくる為、水分の補給や休息を充分に取れるようにし、室温を調整する等、心地良く過ごせる環境づくりを行う。 ・体調不良になりやすい時期となる為、個々の体調管理を充分に行っていく。 ・手掴みをして食事をする事により、食に対する意欲を高めていく。 ・保育士に促され、布団の中で心地良く眠る事が出来るようにする。 ・保育士を真似て、簡単な挨拶をする。 ・朝のラジオ体操に参加をしていく。 (マラソンにも参加をしていく) ・スプーンやフォークに興味を持ち、一人で食べる事が出来るようにしていく。 ・貸して等の動作を意思表示する。 ・衣服の着脱に興味を持ち、シャツやズボンを脱ごうとする。 ・オムツ交換時に濡れていない時は、便器に掛け排泄する事も知らせていく。 ・制止、禁止の言葉を知らせていく。 ・利用者との触れ合いを無理なく促し進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の動きを活発にし、個々の発達に合った全身運動が充分に楽しめるようにする。 ・自己主張する園児もいる為、表情や動作から要求を汲み取る。又、言葉に置き換える等し、要求を満たしていくと共に発声や喃語に应答して、発語の意欲を育てる。 ・冬の健康管理を充分にしつつ、外気浴や散歩も無理なく行う。 ・乾布摩擦を行い、身体を温める。 ・流行性感冒が広がりやすい時期である為、機嫌や食欲等、体調の変化に充分に注意すると共に健康観察を丁寧に行っていく。 ・保育士が仲立ちとなり、園児同士で触れ合う等し、一緒に遊ぶ中で共感出来るようにする。 ・指さしや片言で自分の思いを伝えた事に対し、保育士が園児の気持ちに言葉を添えて応えていき、自己表出する喜びや満足感を味わえるようにする。 ・進級を控え、個々の成長発達の様子を見直し、ゆったりとした気持ちでそれぞれに合った対応をしていく。 ・保育士の行っている事に興味を持ち、保育士と共に身の回りの事を自分で行えるように促す。 ・一人ひとりの言葉を理解し受け止めつつ、繰り返し話し、言葉の発達を促していく。 ・感染症対策の為、保育室の湿度、室温や衣服の調節をし、体調管理を行う。

クラス別保育計画 (1歳児さくら組) NO.1

施設名 江戸川保育園

目 標	☆一つ一つの行事に想像性を働かせ、期待を持って参加する。(夢のある子)		☆動物等の模倣表現を楽しむ。(感性の豊かな子)			
期	健康(教育)		人間関係(教育)		環境(教育)	
第一保育期 ねらい 4月↓8日	<ul style="list-style-type: none"> 外に出る事を喜ぶ。 戸外で元気に遊びを楽しむ。 トイレでの排泄に興味を持つ。 裸足保育の励行。 体操・マラソンに興味を持ち参加する。 保育士を真似て、朝や帰りの挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな場所や遊びを見つけ、保育士と触れ合い遊ぶ。 保育士に見守られ、一人遊びを充分に楽しむ。 利用者と過ごす事で安心する。 異年齢児、利用者と触れ合う。 保育士を介して、同年齢や異年齢児と一緒に過ごす事を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士の存在を知る。 新しい環境に慣れ保育士に親しむ。 園での生活に慣れる。 促され簡単な挨拶をする。 園内を散歩する。 食事の時にスプーンやフォークを使って食べようとする。 様々な食材を食べ、味を知る。 午睡は保育士が横に付き、安心して寝付く。 利用者と触れ合いが出来る。 名前を呼ばれると手をあげて返事をする。 			
第二保育期 ねらい 9月↓12月	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣が、自然に身に付けるようにする。 体操・マラソンに喜んで参加し、身体を動かす。 天気の良い日には、戸外での遊び・散歩を楽しむ。 トイレでの排泄に慣れる。 着替えて自分の布団に入り、十分に休息をとる。 汚いものは口にしない。 園児の状況に合わせて、トレーニングパンツに移行する。 おやつ、給食前、排泄後、外から戻ってきたら、手洗いをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育士が仲立ちとなって他児と関わり、簡単なやりとりを楽しむ。(どうぞ、入れて、ありがとう等) 排泄の成功を保育士と共に喜ぶ。 他児を労わる気持ちが芽生える。 全身を使う模倣遊び等で他児と関わる。 他児との玩具を通じたトラブルが見られ始める。 	<ul style="list-style-type: none"> 制止、禁止の言葉を理解する。 保育士の顔や名前を覚える。 ズボンやパンツを促されて自分で脱ごうとする。 こぼしながらも、スプーンやフォークを使って食べようとする。 他児や保育士の名前が分かる。 人前に恥ずかしがらずに立とうとする。 保育士の手伝い、椅子出しや机拭き等をしたがる。 靴の脱ぎ履きを一人で出来るようになる。 特定の場所で体操を行う。 			
第三保育期 ねらい 1月↓3月	<ul style="list-style-type: none"> オムツの濡れた違和感を保育士に伝えようとする。 排尿後の後始末を行おうとする。 戸外へ出て身体を動かす。 自発的に進んで挨拶をする。 おやつ、給食前、排泄後、外から戻ってきたら、うがい・手洗いをする。 衣類の着脱を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢児と一緒に、模倣遊びや散歩、見立て遊びを楽しむ。 利用者との関わりの中で、思いやりの気持ちを持つ事を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> スプーン、フォークの正しい持ち方を知る 一人でズボンの着脱をする。 身の回りのほとんどの事が出来るようになる。 言葉を沢山覚え、保育士に話し掛ける。 食器に手を添え、スプーンやフォークを使って一人で食事を行おうとする。 好き嫌いはあるが、促され食べようとする。 保育士や他児が分かり、名前が言える。 ボタンのかけはずしに興味を持つ。 スプーン、フォークを正しく持ち食事を行おうとする。 絵カードにより指示を理解し、合わせた行動をする。 簡単な言葉や単語で自分の気持ちを伝えようとする。 ロッカーのマークが分かり、保育士の促しにより自分で所持品をしまう。 エプロン、身の回りの片づけを行う。 			

クラス別保育計画 (1歳児さくら組) NO.2

施設名 江戸川保育園

期	言 語 (教育)	表 現 (教育)	生 命 (養護)
第一 保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士との関わりや絵本を通して、言葉の理解や模倣をする。 ・名前を呼ばれたら手を上げ、応える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・むしる、引く、叩く、音を出す等、一人で好きな遊びをする。 ・一人遊びや保育士と一緒に遊び、好きな遊びを十分に楽しむ。 ・音楽に合わせて身体を動かす。 ・異年齢児や利用者と喜んで遊ぶ事が出来る。 ・戸外に出て好きな遊びを楽しむ。 ・暑い日には水遊びをする。又、水に親しみ楽しんで遊ぶ。 ・走る、歩く等をして、身体を動かす事を楽しむ。 ・絵本を見る事を喜び、興味のあるものを指差す等する。 ・絵本を見る事や、話をし聞く等する事を喜ぶ。 ・ピアノや音楽を喜んで聞き、曲(リズム)に合わせて身体を動かす事や、手拍子や手遊び、唄う等をする。 (模倣遊びも含む) ・指先を使う遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに合った生活リズムで、無理なくゆったりと過ごす。 ・うつ伏せ寝に注意し、呼吸・熱の有無に留意する。
第二 保育期 9月 ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・欲求や気持ちを、身振りや簡単な言語で表し伝える。 ・日常の挨拶や返事を促され、行う。 ・他児や保育士の名前を覚え、呼ぶ事が出来る様にする。 ・好きな歌や絵本等、保育士とのやりとりを通して、言葉の繰り返しや模倣を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なおっこ遊びをする。 ・階段の昇降を喜んでする。 ・製作では自分で作ったという喜びを味わう。 ・戸外へ出て小動物や昆虫を見る事や触れる事をする。 ・手拍子やリズムに合わせて身体を動かし、楽器を叩く等をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの生活リズムを大切にし、安心して午睡が出来るようにする。 ・うつ伏せ寝に注意し、呼吸・熱の有無に留意する。
第三 保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ごっこ遊び等の中で、保育士や他児と簡単な会話のやりとりを喜ぶ事が出来るようにする。 ・保育士を真似て、積極的に挨拶・返事を行う。 ・二語文以上の言葉を使用し、コミュニケーションを図ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児同士で遊ぶ楽しさを知る。 ・寒くても戸外へ出て元気に遊ぶ。 ・絵本(ストーリー性のある物)や遊具を使って遊び、関わりを深める。 ・簡単なおっこ遊びから、他児との関わりを深める。 ・簡単なゲーム遊びに興味を持つ。 ・話をしている人を見て「話を聞く態度」を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化に留意し、保健的で安全な環境を作り、心身共にのびのびと過ごせるようにする。 ・冬の健康保健に留意し、心身共にのびのび過ごす。 ・うつ伏せ寝に注意し、呼吸・熱の有無に留意する。

クラス別保育計画 (1歳児さくら組) NO.3

施設名 江戸川保育園

期	情 緒 (養護)	基 本 的 事 項
第一保育期 4月↓8月	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの心身の状態を把握し、暖かく受け入れ信頼感が芽生えるようにする。 ・一人ひとりの思いを理解し、受けとめて信頼関係をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れ、安心して過ごす。 ・個々の生活リズムを大切にし、甘えや欲求を満たせるようにする。 ・戸外で春の自然と触れ合う。 ・戸外遊びを行う事で、身体を動かす楽しさを知る事が出来るようにする。 ・利用者との関わりを楽しむ。 ・家庭背景を理解し、園児に寄り添い気持ちの理解を図る。
第二保育期 9月↓12月	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具遊びを通し、他児と遊ぶ楽しさを知る。 ・他児と関わる機会を作り、人と関わる事の楽しさを知る事が出来るようにする。 ・遊びの中で感情の表現方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他児との関わり方を知り、遊具の貸し借りを行おうとする。 ・保育士との結びつきを深くし、他児との関わりを持つ。 ・身の周りの事に興味を持ち、自分で行おうとする。 ・夏の遊びを思いきり楽しむ。 ・他児や異年齢児と関わり、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ・一日の生活の流れがわかり、自分で行おうとする。 ・利用者との遊具遊びを楽しみ、関わりを深める。 ・草木の色の変化を楽しむ。
第三保育期 1月↓3月	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの意欲や思いを理解し、受け止める事で信頼関係を深め、安心して自己表出が出来るようにする。 ・一人ひとりの心情(甘え、自立)を受け止め、欲求を満たし、情緒の安定を図る。 ・他児を思いやる気持ちが深まり、他児の手伝いや世話を行おうとする為、援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外で全身を使った遊びを存分に楽しむ。 ・生活の様々な場面で、他児の存在を意識し関わる。 ・保育士とのやりとりを通して発語を楽しむ。 ・寒い日でも戸外で身体を動かして遊ぶ事を楽しむ。

クラス別保育計画 (2歳児すみれ組) NO.1

施設名 江戸川保育園

目 標	<p>☆他児と遊ぶ中で、自分のなりたい役柄になってごっこ遊びを楽しむ。(夢のある子)</p> <p>☆音楽に合わせて自由に身体表現を行う。(感性の豊かな子)</p> <p>☆身の回りの物を自ら進んで片づける。(自主性のある子) ☆基本的生活習慣の中での約束をしっかりと守る。簡単なルールのある遊びを楽しむ。(約束を守れる子)</p>		
期	健 康 (教育)	人 間 関 係 (教育)	環 境 (教育)
第一保育期 ねらい 4月↓8月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士に促されてトイレに行き、排泄する。 ・促されて、手洗いをを行い自分の手拭きタオルで拭く事が出来る。 ・食事中にこぼす等の失敗をしながらも、ほとんど一人で食べる事が出来る。 ・食後は保育士の声掛けにより、ウェットティッシュで口を拭く。 ・元気良く身体を動かす。 ・両足跳びをする。 ・楽しんで体操を行う。 ・保育士に促され、正しい姿勢で椅子に座る。 ・乾布摩擦を楽しんで行う。 ・エプロンを使わずに食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や他児と安定した関わりで安心して過ごす。 ・言葉と身振り手振りで、気持ちを伝えようとする。 ・他児の名前を呼び、関わろうとする。 ・利用者に対して触れ合いを求める。 ・午睡時に寄り添う事で、安心して眠る。 ・地域の人や来客者に対して挨拶をする事が出来る。 ・行動の善悪を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のロッカーを覚え、持ち物の始末をする。 ・他児や保育士と遊び、関わりを大切にする。 ・小動物や乗り物に興味を持とうとする。 ・自分の持ち物と他児の持ち物との区別がつく。 ・脱いだ衣服を促されてロッカーにしまう。 ・集まる場所を知る。 ・援助を必要とするが、衣服の着脱をしようとする。 ・話を聞く態度を知る。 ・身の回りの遊具・用具・持ち物等の名前が分かる。 ・促される事で線の上に並ぼうとする。 ・危険に対する判断力が徐々についてくる。 ・促すと持ち物の後始末や簡単な片づけが出来る。
第二保育期 ねらい 9月↓12月	<ul style="list-style-type: none"> ・食器を持ち、食べるようになる。 ・鼻水が出たら、自分から気づいて拭く事や保育士に促されて拭く。 ・自分で尿意・便意を感じ、トイレに行って排泄する。 ・排尿後の始末が出来る。 ・寒さに負けず元気に過ごす。 ・食具の正しい持ち方を覚え、食べこぼしが少なく食事を行う。 ・乾布摩擦を意欲的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士に思いを受けとめてもらい、他児とも自ら関わっていく。 ・低年齢児に対して優しく関わる。 ・他児と共に、遊びを共有する。 ・保育士が仲立ちをする事で、気持ちを伝え合う事が出来る。 ・目を見て話を聞く事や目を見て会話をする。 ・簡単なごっこ遊びを通して相手の思いを受け入れるようになり、共通の遊びを楽しむ。 ・ごっこ遊びや模倣遊びを通じて、他児との関わりを広げていく。 ・集団遊びを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・頑張った時の喜びを大切にする。 ・集まる場所を理解し、並ぼうとする。 ・衣服の畳み方を知り、大切に扱う。 ・指定した数字を指差しする事が出来る。 ・安全に気を付けて行動する。 ・グループを覚え、並ぶ事が出来る。 ・椅子を用意して座る事が出来る。 ・一人で布団に入り、眠ろうとする。 ・決まり事や約束事を少しずつ守れるようになる。 ・遊びを通して、配膳の仕方を知る。 ・丸、三角、四角などの簡単な形が分かる。
第三保育期 ねらい 1月↓3月	<ul style="list-style-type: none"> ・寒さの中でも伸び伸びと身体を動かし、遊びを楽しむ。 ・手足を伸ばし、体操を行う。 ・食前食後の手洗い・うがいを自分から行う。 ・食後はウェットティッシュで口を拭くのではなく、流水で口を洗い、汚れをとることを覚える。 ・排便後の始末をしようとする。 ・保育士に促され、三角食べをする。 ・箸に興味を持つ。 ・乾布摩擦を積極的に行う。 ・手洗い・うがいの習慣が身に付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他児とのトラブルを経験し、相手の思いや要求がある事に気付く。 ・自ら考え、積極的に行動する。 ・他児のトラブルを仲介しようとする。 ・善悪に気づき、考えながら行動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの物を進んで片付けられるようになる。 ・自分の場所を覚えて整列する。 ・話を聞く態度を理解し身についてくる。 ・数字を理解し、同じ数字を指差す事が出来る。 ・一人で身支度を行う。・保育士に促され、体操順に並ぶ。 ・列に沿って並ぶ事が出来る。 ・一人で上着の着脱をする。 ・保育士に促され、保育室まで布団を運ぶ。

クラス別保育計画 (2歳児すみれ組) NO.2

施設名 江戸川保育園

期	言 語 (教育)	表 現 (教育)	生 命 (養護)
第一 ねらい 保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・手遊びや歌を通して、言葉の響きを楽しむ。 ・自分の思った事やして欲しい事を簡単な言葉で伝える。 ・日常に使う簡単な挨拶が出来る。 ・絵本や紙芝居を見つつ、動物の名前を言う等、自分の感じた事を話す。 ・他児の名前を呼び、会話を展開させようとする。 ・好きな絵本を繰り返し保育士が読み、色々な言葉を覚える。 ・元気良く返事をする。 ・言葉の善悪を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積み木を積み上げる事や、崩す事をして遊ぶ。 ・自分の好きな遊具で自由に遊ぶ。 ・音楽に合わせて、身体を自由に動かし楽しむ。 ・水遊びを通して、少しずつ水に慣れる。 ・園外に出掛け、乗り物や動植物に触れ、自然に親しむ。 ・遊びの中で片手投げを行う事が出来る。 ・積み木やブロック等何かに見立てて遊ぶ。 ・クレヨンやサインペン等で、なぐり描きを楽しむ。 ・遊びの中で遊具の取り合いが目立つ為、保育士の仲立ちを得て、少しずつ“貸して”が言えるようになる。 ・簡単な歌を元気良く唄う。 ・歩く、走る事がしっかりとすると同時に階段の登り降りもしっかりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事や排泄、午睡が安心して出来るよう、一人ひとりに合った対応を行う。 ・暑さから汗をかく為、タオルで身体を拭くよう促す。 ・手洗いの方法を伝える。
第二 ねらい 保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・他児を誉める。 ・自分の思った事やして欲しい事を言葉で伝える。 ・新しい言葉を覚え、興味を持って話し、聞く等を行う。 ・質問した内容を考え、分からない事を尋ねる。 ・他児と会話をする事が増え、話を聞く態度が身につく始める。 ・話している人に身体を向けるよう促す事で、出来るようになる。 ・元気良く返事をする。 ・言葉の善悪を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて自由にリズム打ちをし楽器遊びを楽しむ。 ・模倣遊びを楽しむ。 ・少し高い所に登る事や、飛び降りる等して遊ぶ。 ・動物や乗り物など、全身を使って表現し、跳ねる事や、走り回る事をして遊ぶ。 ・物事の善悪が身に付き、園児同士注意し合う。 ・他児の後ろで整列し、行進をする。 ・ごっこ遊びや三輪車など、共同の遊具を使い園児同士で遊ぶ。 ・他児と楽しく唄う、踊る事が出来る。 ・ハサミやのりの使用方法を知り、使用する事が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの健康状態を把握し、活動と休息のバランスを配慮する。 ・のどの渇きを訴え、水分補給を行う。 ・排便をトイレで行う園児に対し、後始末の方法を伝えると共に、誉める。 ・進んで身支度を行う事が出来るよう、寄り添う。 ・手洗いや衣服の調節を、少しずつ自分で出来、習慣付く事が出来るよう行う。 ・手洗いの習慣が身につく、自発的に行う。 ・寒さに負けず、自分で薄着になろうとする。
第三 ねらい 保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して色々な物の名称を覚える。 ・大きな声で質問に答える事や挨拶をする事が出来る。 ・自分の考えを、身振り手振りを交えて伝えようとする。 ・喜怒哀楽を言葉で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・折り紙等に興味を持ち遊ぶ。 ・ごっこ遊びや簡単なルールのある遊びを通して、他児と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ・じゃんけん遊びを楽しみ、保育士とのやりとりを楽しむ。 ・又、勝ち負けを知る。 ・保育士の仲立ちを必要とせずに遊具の貸し借りが出来る。又、譲り合って順番に使用する事が出来る。 ・保育士に促され、他児の後ろに並び、走る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の習得を個々に合わせて援助し、一人で出来た喜びを味わえるようにする。 ・自分で身支度を行おうとするよう、促す。 ・感染症が流行する前に、加湿・換気・消毒を徹底する。 ・自らの口の汚れに気付き、自ら流水で洗う。 ・うがいの方法を知り実践する。

クラス別保育計画 (2歳児すみれ組) NO.3

施設名 江戸川保育園

期	情 緒 (養護)	援助及び配慮	期の反省
第一保育期 ねらい 4月↓8月	<ul style="list-style-type: none"> ・要求や環境の変化・入園、進級の不安を保育士が受容し、安心して自己が表せるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいクラスや友達に慣れ、園生活を楽しく過ごす。 ・自分の持ち物の片付け方がわかる。 	
第二保育期 ねらい 9月↓12月	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに合わせて見守り援助等をし、意欲を大切に育てる。 ・行事が多くある為、気持ちを発散出来る活動を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活のリズムがわかり、身の周りの事を進んで行おうとする。 ・水や砂の感触を充分楽しむ。 	
第三保育期 ねらい 1月↓3月	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で行おうとする意欲を認め、優しく見守りつつ、自信を持てるように進める。 ・保育士や他児に認められ共感し合う中で、安心して生活が出来るようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせたダイナミックな全身運動を充分に行う。 ・他児との関わりを深め、簡単な集団遊びを楽しむ。 ・高年齢児との交流を持ち、進級への期待を膨らませる。 	

クラス別保育計画 (3歳児たんぽぽ組) No. 1 施設名 江戸川保育園

目 標	☆紙芝居や絵本、素話等を聞く中で、目には見えない物を想像し物語を楽しんで聞く。(夢のある子) ☆曲調に合わせ、身振り手振り等をしながら自由に表現し唄う事を楽しむ。(感性の豊かな子) ☆自分から進んで身の回りの整理整頓や片づけ等を行う。(自主性のある子) ☆集団生活の中でルールや約束事を理解し、その約束事を守ろうとする。(約束を守れる子)		
期	健 康(教育)	人 間 関 係(教育)	環 境(教育)
第一 保育 期 4 月 ↓ 8 月	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具を親しみ、保育士や他児と喜んで遊ぶ。 ・遊具で遊び、その遊び方に慣れる。 ・保育士や他児と元気に遊ぶ。 ・排便、手洗い、食事の仕方が分かる。 ・健康診断や歯科検診を嫌がらずに受ける。 ・裸足で元気に一日を過ごす。 ・布団に入り、静かに一人で寝ようとする。 ・ガラガラうがい・ブクブクうがいの違いを知り行う。 ・並び順を覚え、合図で集まる事や、並んで歩く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・喜んで登園し、園生活に慣れる。 ・利用者に慣れ親しむ。 ・持ち物や身の回りの始末を自分で行う。 ・園でのきまりや約束を守る。 (良い事・悪い事の区別を知る) ・異年齢児と一緒に遊ぶ事を楽しむ。 ・他児と一緒に仲良く遊ぶ。 ・小集団での遊びに慣れ、楽しむ ・簡単な仕事の手伝いをする。(当番活動等) ・他児に対する言葉の選び方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な動植物に親しみを持つ。 ・園内・園外散歩に出かけ、様々な職種に興味を持つ。 ・草花に興味を示し、見る事や拾う事をして遊ぶ。 ・砂、石、水などの自然物に肌で触れて遊ぶ。 ・簡単な形(丸、三角、四角)、量(多い、少ない)が分かる。 ・身近な遊具、用具の使い方や大切さを知る。
第二 保育 期 9 月 ↓ 12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な運動に興味を示し、元気に遊ぶ。 ・運動遊具で他児と一緒に楽しく遊ぶ。 ・ボールを使って色々な遊びをする。 ・厚着にならず、薄着で過ごす。 ・身体の異常を知らせる。 ・固定遊具の正しい使い方を知り、楽しく遊ぶ事が出来る。 ・決まりを守り、他児と一緒に運動や集団の遊びを楽しむ。 ・箸の使用方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ時とやる時のけじめをつける ・利用者と話をし、楽しんで遊ぶ。 ・他児と一緒に様々な遊びを楽しむ。 ・集団で活動する時の決まりや約束を守る。 ・交通の規則を知る。 ・ルールや約束を守って他児と仲良く遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な物を見る事や、触れる事に興味を持つ。 ・木の実、木の葉を集めて遊ぶ。 ・動植物に興味を持ち、大切にしようとする。 ・色々な大きさや、形の積み木、箱等を積み、並べる等して遊ぶ。 ・物の形や位置の違いが分かる。 ・平仮名や数字に興味を持つ。 ・植物を育てる楽しさを知る。
第三 保育 期 1 月 ↓ 3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・寒さを嫌がらずに身体を動かす遊びをする。 ・落ち着いて食事が出来る。又、マナーを守る。 ・排便の後始末を進んで行う。 ・食材に興味を持ち、効用を知りつつ食事を行う。 ・一人で箸を使用し、食事を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間意識を持ち、一つの事を行う。 ・園児の方から進んで、利用者に声掛けや交流を持つ。 ・遊具の取り合いを無くし、皆で仲良く遊ぶ。又、譲る事を覚える。 ・遊びの中で、他児とのやりとりを覚える。 ・やりとりの中で、相手の気持ちを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬ならではの自然の事象に興味や関心を持つ。 ・飼育栽培の世話を手伝い、その成長を楽しみつつ観察する。 ・日付や時間・数字に興味を持つ。 ・ワーク遊びを通して、ルール等を覚える。 ・時計の数字を気につけ、行動しようとする。 ・交通ルールを覚え、他児に伝える。 ・保育士の真似をして簡単な文字を書く。

クラス別保育計画 (3歳児たんぽぽ組) No. 2 施設名 江戸川保育園

期	言 語 (教育)	表 現 (教育)	生 命 (養護)
第一保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士に親しみ喜んで話を聞く。 ・日常生活に必要な挨拶や返事が出来る。 ・自分の物や場所の印を覚える。 ・したい事、して欲しい事を保育士に伝える事が出来る。 ・保育士の話や絵本等を喜んで見聞きする。 ・簡単な指示を聞いて行動する。(避難訓練等) ・身近な事、家庭での事を話す。 ・話をしている人を見て、話を聞く。 ・保育士や他児と一緒に模倣遊び等をする中で、言葉のやりとりを楽しむ。 ・話を聞く時の姿勢を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士と一緒に歌を唄う事や、リズム表現を楽しむ。 ・身近な材料で思いのままに描く。 ・乗り物や動物の真似をして楽しく遊ぶ。 ・広い場所で伸び伸びと遊び、踊る等をする。 ・楽器の使い方を知り、自由に音を出す。 ・ピアノや音楽に合わせて元気に歌を唄う事や、身体を自由に動かす事を楽しむ。 ・物品の使用方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化に不安を感じる事が予想される為、一人ひとりの発達状態を十分把握し、適切な援助をする。
第二保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や他児に進んで話し掛ける。 ・大勢の人の前で恥ずかしがらずに話す。 ・保育士や他児、身近な物事等の名前を覚える。 ・したい事、して欲しい事を進んで話す。 ・遊びの中で、他児と簡単な言葉のやりとりをする。 ・簡単な童話の内容が分かる。 ・声に出し、ゆっくり絵本を読む。 ・保育士や他児と一緒に劇遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい歌を覚え、他児と一緒に大きな声で唄う。 ・経験した事を描く事や、製作をする。 ・身近な物を身体で表現して遊ぶ。 ・リズムに合わせて簡単な拍子打ちが出来る。 ・様々な材料の使い方を知り、自由に製作をする。 ・絵を描く事や、物を製作する事を楽しむ。 ・はっきりとした大きな声で、リズム良く歌を唄う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく遊べる為の環境の安全、事故防止に努める。 ・強く丈夫な身体を作る事が出来るよう、裸・裸足保育の意味や利点を伝え、健康に過ごす。 ・プライベートゾーンについて知る。
第三保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・皆に話す事を喜び、他児の話も聞こうとする。 ・人の話を静かに最後まで聞く。 ・物事を伝える際、単語ではなく文書で最後まで伝える。 ・他児の気持ちを、理解し共感する。 ・正しい言葉遣いを知り、話をする。 ・経験した事を保育士や他児に話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・廃品を使用し、好きな物を作って遊ぶ。 ・様々な色を使って絵を描く事や、塗り絵等を楽しむ。 ・絵本等を見て登場人物と自分を重ね合わせ、共感し自分の意見を話す。 ・他児の作品に触れ、工夫しようとする。 ・ハサミやテープ等、物品の危険な所、留意点を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な生活を覚え、安心して集団生活を過ごし、日々満足感が得られる事に共感する。 ・遊びを通して生活への自発性が豊かになり、十分に認める事で成長の喜びを知らせていく。

クラス別保育計画 (3歳児たんぽぽ組) No. 3 施設名 江戸川保育園

期	情 緒 (養護)	基 本 的 事 項 (援助及び配慮)
第一保育期 4月↓8月	<ul style="list-style-type: none"> ・出来る事は多少時間が掛かっても、優しく見守り自信に繋げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登園を嫌がる事もあるが、暖かい態度で接するようにする。 ・梅雨時期は、うがいをする等、さっぱりとした清潔感を知らせる。又、部屋の衛生面には特に気を付ける。 ・夏は体力消耗も激しくなる為、午睡を充分に取るように配慮する。又、休息の必要性を伝え知らせていく。 ・家庭とも連絡を取り合い、疲れ過ぎないような生活の仕方を考慮する。 ・話を聞く態度を理解し、身に付いてくる。
第二保育期 9月↓12月	<ul style="list-style-type: none"> ・自己本意な感情が多く見られるが、人との関わりの中で自己制御や社会性を体験し、学んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育活動では合間に休息を取りつつ、ゆとりを持った保育を行う。 ・天気の良い日は戸外に出るようにする。室内と戸外の気温差に注意し、衣服の調節を行う。 ・手洗い・うがいを嫌がる園児が増える為、その都度 言葉掛けをし、保育士も一緒に行う。
第三保育期 1月↓3月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や他児との信頼関係が育ち、気持ちを伝え合うようになる。 ・意欲を持ち、取り組む気持ちを大切に、出来た事を誉め、心の安定に努める。 ・他児との関わりの中で、葛藤・自己主張を受け止め、自己肯定感を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活の中でルールや約束を再確認し、毎日の生活を皆で楽しく過ごせるようにする。 ・寒くなり風邪をひく園児が増える為、家庭との連絡を密にし、園児の健康状態の把握をする。 ・他児との関わり方、簡単な当番の仕事、クラス全体話し合い等がより確かな形で進められるように考慮する。 ・状況に合った「聞く態度」が出来るようになってくる。 ・情緒が安定し、自己を十分に発揮して活動する事を通し、やり遂げる喜びや自信を持てるよう配慮する。

クラス別保育計画 (4歳児ばら組) No. 1

施設名 江戸川保育園

目 標	☆色々な材料を使い、自由に描いたり、発想して作る事を楽しむ。 (夢のある子) ☆四季折々の自然に触れ、木々の変化を感じる。 (感性の豊かな子) ☆その場に応じてどの様に動いたら良いのかを考えながら行動する。 (自主性のある子) ☆約束事を意識し、自分で守ろうとする。 (約束を守れる子)		
期	健 康 (教育)	人 間 関 係 (教育)	環 境 (教育)
第一 保育 期 4 月 ↓ 8 月	<ul style="list-style-type: none"> 自分の身体や身近な場所を清潔にする事や、食事の仕方や排便の始末を身に付ける。 手洗い・うがいの必要性を理解し、戸外から戻った後は必ず行う。 自分の持ち物 (ロッカーなど) を整理し、身の回りを清潔にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に親しみを持つ。 喜んで登園し、他児と遊ぶ。 他児の話聞き入れ、又、自分の意見を言う等して遊びを盛り上げていく。 思いやりや優しさを経験し知る。 他児と協力し、当番活動にも積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 約束事を理解し、一日の生活リズムを身に付ける。 身近な自然に接し、遊びを通じて自然に親しむ。 季節毎の植物や虫に触れ、自然に興味を持つ。 物や人・場所等について興味を持ち始める 共同の遊具や用具を大切にし、準備や片付けが出来る。 身近な自然物を採集し、それを利用し遊ぶ。 遊びの中で分類し、数える。 自分や家族の名前に興味を持つ。
第二 保育 期 9 月 ↓ 12 月	<ul style="list-style-type: none"> 正しい姿勢で落ち着いて食事をする。 身の回りを清潔にする。 排便後の処理が出来る。 戸外から戻ったら進んで手洗い、うがいを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝の握手や居室訪問を通じて、利用者の名前を覚え、親しみを持つ。 喜んで登園し、他児とのグループ活動を楽しむ。 集団遊びが出来るようになる。 思いやりや優しい気持ちを持ち、相手の立場になって接する事ができるようになる。 他児の気持ちを考えた言動を取る事が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 約束事を理解し、遊具での遊びに積極的になる。 植物に関心を持ち、名前や容姿を覚える。 動植物の世話を通し、親しみや愛情を持つ。 命の尊さや大切さを知る。 自分の街や地域、仕事内容等について知る。 日付や時間・数字を理解する。
第三 保育 期 1 月 ↓ 3 月	<ul style="list-style-type: none"> 寒さに負けず、戸外に出て元気に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者との関わりを積極的に深める。 お互いに話し合いをし、内容を濃くした遊びを工夫しつつ、遊びを発展させていく。 協力し助け合い、物事を進めていこうとする。 他児との遊びをより楽しくする為に、相談して遊びの内容をより濃くしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団生活も安定し、約束事も守れ、生活のリズムに乗り一日を過ごす。 冬の自然物 (事象) に興味、関心を持つ。 (氷や雪等で遊ぶ) 自分の名前や家族の名前 (父・母・兄弟等) が言えるようになる。 時間を意識する。

クラス別保育計画 (4歳児ばら組) No. 2

施設名 江戸川保育園

期	言 語 (教育)	表 現 (教育)	生 命 (養護)
第一保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士の話を親しみ聞く。 ・ 簡単な指示を聞き、行動する。 ・ したい事、して欲しい事を言葉で伝える。 ・ 挨拶や返事等をはっきりと言える。 ・ 絵本や紙芝居等を喜んで見る事や、聞く事を行う。 ・ 人の話を最後まで聞く。 ・ 正しい言葉遣いで話す。 ・ 人前に出て自信を持って自分の話をする。 ・ した事、見た事、聞いた事等を保育士に話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親しみ易い歌を喜んで唄う。 ・ 簡単なリズム遊びを楽しむ。 ・ 動物や乗り物等、身近な物の動きを真似て、身体を使って表現する。 ・ 色々な材料を使用して、自由に工夫し製作や描く事を行う。 ・ 想像した事や空想した物を絵や言葉で表す。 ・ 使用する物を準備し、片づける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園生活の決まりが理解出来、安全に気を付けて遊ぶ。 ・ 1日の生活の流れに沿った行動が出来る。 ・ 自ら午睡をとり、身体を休める。 ・ 保育士が一人ひとりの体調を把握していく事で、自分から身体の異常が訴えられるようにしていく。
第二保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育士や友達に親しみを持って話し掛け、疑問や興味を持つものについて思った事を話す。 ・ 保育士を交え、他児と一緒に話し合おうとする。 ・ 自分の意志をはっきりと言葉で表す。 ・ クラスでひとつの事について話し合う。 ・ 劇遊びを楽しみ、台詞を大きな声でゆっくりと話す。 ・ ひらがなの読み書きに興味を持ち、簡単な言葉遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拍子やリズムに気を付けて歌を唄い、楽器を弾く。 ・ 又、楽器の正しい扱い方を知り、大切に扱うようにする。 ・ リズムに合わせて身体を動かしながら、保育士と共にダンスを創作する事を楽しむ。 ・ 用具の正しい使い方を知り、扱う。 ・ 唄う時は、口を大きく開け、はっきりと唄う。 ・ 課題画(写生・観察画)、自由画を楽しむ。 ・ 聞いた言葉を身体で表現する事が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 決まった時間に身体を休める。 ・ 自分から身体の異常を保育士に訴える事が出来る。
第三保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事物の名前や現象を言葉で表現出来る。 ・ 椅子に座り、人との話を最後まで静かに聞き、理解する事が出来る。 ・ 自分の名前に使用されている文字を探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拍子やリズム、強弱・速度等に気を付けて唄い、合唱や合奏をする。 ・ 様々な材料を使用して工夫し、自由表現し、製作や描く事を行う。 ・ 身近にある美しい色や形・作品を見て、喜び大切に扱う。 ・ グループ製作活動を行い、皆で協力し合い作り上げる。 ・ 見た事や聞いた事を絵にし、製作を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣や態度を身につける。 ・ 園児の発達を見通し、個々に合った活動を行う。

クラス別保育計画 (4歳児ばら組) No. 3

施設名 江戸川保育園

期	情 緒 (養護)	基 本 的 事 項 (援助及び配慮)
第一保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・他児や保育士に親しみ、安定した関係性の中で安心して活動出来る。 ・思った事や感じた事を相手に話す。 ・喜怒哀楽を相手に話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境の快適さも、園児の活動を刺激する為、通風や換気、衛生面に注意をする。 ・健康状態を常に把握し、家庭との連絡を密にする。 ・過ごし易い環境とはどういうものなのかを知り、美化への意識を持つ。 ・生活の中で優しさや思いやりを持てるように適切な指導をする。 ・低年齢児に対する関わり方を知る。
第二保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・園児同士の豊かな遊びの中で、除々に自己発揮が出来るようになっていく。 ・与えられた役割を責任持って果たす事で、達成感を味わう。 ・一生懸命やった後の満足感や、達成感を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活面にゆとりを持つように進める。 ・寒くなると室内での遊びが多くなり、窓を閉めたままの状態になりがちなので、換気をこまめに行う。 ・自己を発揮しつつ、混乱しながらも少しずつ協力や調和をしようとする。
第三保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶ時と集中して取り組む時のけじめをつける。 ・自分自身を励まし、挑戦しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活をする上で、園児同士の話し合いや当番活動での役割など一人ひとりの気持ちを確かめ、信頼関係や責任感を養う。 ・何に対しても、興味や関心を持つ時期なので、多くの事を経験出来るようにしていく。 ・年長児に対する、憧れや自覚を持てるようにしていく。

クラス別保育計画 (5歳児ゆり組) No. 1

施設名 江戸川保育園

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ☆おとぎ話や劇遊びを通じ、様々な事を想像し楽しむ。(夢のある子) ☆自然とのふれ合いを通じ、様々な感情を感じ取っていく。(感性の豊かな子) ☆自分で考え、行動がとれるようになる。(自主性のある子) ☆友達との関わりを深め、集団生活の中で、ルール・きまり・約束事が守れるようになる。(約束を守れる子) 		
期	健 康 (教育)	人 間 関 係 (教育)	環 境 (教育)
第一保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・危険を招く事が分かり注意して行動する。 ・固定遊具や色々な遊具を使って、積極的に遊ぶ。又、使い方を工夫する。 ・身体、衣服、持ち物、自分のロッカー等、身近な場所を清潔にする。 ・他児と一緒に身体を充分に動かして、運動遊びを工夫して楽しむ。 ・筋肉や骨等、身体の働きに興味を持つ。 ・自分や他児の異常を訴える事が出来る。 ・固定遊具・移動式遊具を自分達で設定し、走る・投げる・引く・跳ぶ・ぶら下がる等、活発に行う。 ・手洗い、うがいが習慣付き、汗の処理や顔、頭髪等の衛生面に対し気を付ける。 ・食事全般のマナーを知る。(三角食べ、姿勢、よく噛んで食べる事を知らせていく) ・箸に挑戦をする。 ・各自、ハンカチを持参し、個々の衛生面に気を配る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・喜んで登園し、保育士に親しみ生活に慣れる。 ・クラス内の園児や異年齢児、利用者と接する事により、思いやりの心を育てる。 ・グループを作って遊び、役割分担を理解する。 ・低年齢児に優しくすると共に面倒をみる事に喜びを持つ。 ・遊具や用具を譲り合って使い、皆で仲良く約束やきまりを決めて遊ぶ。 ・園児同士で励まし合い、一つの目標に向かってやり遂げる事が出来るようになる。 ・利用者や他児との交友関係を深める。(第1保育期から第3保育期該当) ・他児の気持ちの変化に気付く。 ・身近な世の中の出来事に興味や関心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然事象に気づき、図鑑や本を見て自分達で考えてみる。 ・季節によって、自然に著しい変化がある事や、動植物の生活に変化のある事に気づく。 ・植物の栽培を行い、自然の育みを知る。又、動植物に対して興味や関心を示し、育てる事に喜び親しみを持つ。 ・遊びや生活に必要な道具や材料を自分で準備し片付ける事が出来、全ての物を大切に扱う。 ・世話をして動植物を労わる気持ちを持つ。 ・種類、大きさ、色合いなどを分類する事や、整理する事を行う。 ・遊んだ後の片付けを積極的に行い、整理整頓に心掛ける。 ・美化意識を持ち、自ら清掃を行う。 ・自分のハンカチ、ちり紙を管理し、身の回りを清潔に保とうとする。
第二保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・温度の変化に気付き、自分から衣服を調節する。 ・集団競技の決まりを守り、力を合わせ、他児とリズムカルな動きを楽しむ。 ・体調に気を付け行事に楽しく参加する。(目的を理解する) ・風邪予防の為、手洗い・うがいの意味を理解し、習慣付くようにする。 ・体調管理についての意識を身に付けていく。 ・食材に合った食具を使用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ毎に遊びを考える等をし、役割を果たそうとする。又、運動会に向け、皆でやり遂げる。 ・他児に対する思いやりを持ち、一緒に喜び合い、共感する気持ちを持つ。 ・自主的に問題を解決しようとする。又、問題を解決する上で他児の意見も聞き入れる。 ・積極的に物事を考え、行動しようとする事や、低年齢児の面倒が見れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前後、左右、遠近等の位置が分かる。 ・交通のきまりを理解し守る。又、園外での危険性も知る。 ・お芋掘り遠足や近くへの公園等の園外散歩に参加し、自然を楽しむ。 ・公共のマナーを学ぶ。 ・時間的な流れに対し、一日の時間のリズムを時計を見てその関係を知る。 ・園外散歩や戸外活動を通して、植物の種類を知り興味を持つ。
第三保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・危険な時には、自分で注意し、安全な生活の仕方を身に付ける。 ・皆で話し合う機会を設け、健康に注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の入学が近づいてきた事を知り、園児同士で期待を持ち、就学前準備をする。 ・利用者や他児との交友関係を深める。 ・地域で色々な人の色々な働きと、自分との繋がりに気付く。(買い物体験・園外散歩を通して) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然事象に親しみ、その性質や変化等を見て、不思議だという気持ちを持ち、興味を持って遊ぶ。 ・色々な形の組み合わせにより、色々な図形に興味や関心を持つ。

クラス別保育計画 (5歳児ゆり組) No. 2

施設名 江戸川保育園

期	言 語 (教育)	表 現 (教育)	生 命 (養護)
第一保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他児の話を受け入れ、相手の話を最後まで聞く事が出来る。 ・ 他児に良く分かるように、はっきりとした声や態度で、話す事が出来る。 ・ 興味を持った事等に話合ったり再現したりして遊ぶ。 ・ 相手の顔を見て、日常の挨拶、質問、応答、報告、返事が上手に出来る。 ・ 文字に興味を持ち、本を読み、文字を書こうとする。 ・ 疑問に思った事を積極的に尋ねる。 ・ 経験した事、楽しかった事、印象に残った事等を皆の前で堂々と発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 混色を楽しみ、変化に興味を持つ。そして、皆で協力して製作する。 ・ 季節に合った歌を数多く唄う。 ・ 色々な楽器の楽しさや面白さを知る。 ・ 何事にも諦めず、頑張ろうとする気持ちを持つ。 ・ 指揮者に合わせ、色々な楽器を組み合わせて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康な生活を送る為に必要な習慣を身に付けられるようにする。
第二保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見た事、聞いた事、感じた事を紙芝居や劇的な活動で表現する。 ・ 生活の延長として、お遊戯会等で言葉の表現が出来るようになる。 ・ 話の節や動作、台詞を自分達で工夫して表現出来る。 ・ 言葉の意味を保育士に尋ねたり、他児と調べようとする事が出来るようになる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の名前が書けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽譜を見ながら歌を唄う事が出来る。 ・ リズミカルな集団遊びをクラスの園児や低年齢児と一緒に楽しむ。 ・ 身近にある美しいものを見て喜び、自分の作った物、他児の作った物を大切に作る。 ・ リズムに乗り、速さや音の強弱に気付くようにする。 ・ 拍子の感じを捉えて、リズムを取りながら、色々な楽器に挑戦し楽しむ。 ・ 経験した事や体験した事を工夫して、絵や制作物に表現する。 ・ 自分のイメージしたものや体験した事を身体全体で表現し、楽しく自信を持って発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適度な運動と休息を取る事の必要性を知らせ、健康に過ごせるようにする。
第三保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の言葉をよく聞き、言葉の意味を捉え、自分の気持ちや考えを伝えられるようにする。 ・ 生活の状況に応じた言葉の意味が分かり、相互理解が出来る。 ・ 卒園遠足では実際にお金を管理し、単位等を知る。 ・ 相手の立場や気持ちを考えて話をする。 ・ 簡単な文章が書けるようになり、文字や数遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲の歌詞について、よく理解して感情を込めて唄う。 ・ リズムに合わせて身体を動かし、園児同士見せ合って楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康診断等の体験を通して、病気や事故防止等の意識を深められるようにする ・ 基本的な生活習慣が身に付き、自分で出来た事に自信や満足感を持つてるようにする。 ・ 道徳を通して、集団や社会・他児との関わり方を考え、学ぶ。又、相手の気持ちを考え、行動する大切さを日々の保育の中で学ぶ。

クラス別保育計画 (5歳児ゆり組) No. 3

施設名 江戸川保育園

期	情 緒 (養護)	基 本 的 事 項 (援助及び配慮)
第一 保育期 4月 ↓ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士との関わりの中で信頼関係を築き、自分の気持ちを伝え安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児同士の結びつきの薄い園児は、その原因を把握し、その園児に応じた働きかけをする。 ・当番活動が、自分達の生活にとって大切である事を自覚し、責任を持って取り組む。 ・自分の思った事、感じた事等が十分に発揮出来るような場や機会を作る。 ・園児と共に過ごしやすい環境を整え、美化に心掛けていく。(雑巾・ほうき等の使い方を知らせる) ・相撲大会で、困難を克服した喜びや達成感を味わう事によって自信に結びつくようにする。
第二 保育期 9月 ↓ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムを整える事の大切さを理解出来るようにする。 ・身の周りの物や自分の物をしっかりと管理する事が出来るようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他児との遊びが発展し、グループの繋がりやぶつかり合いには、園児達が自分達で問題を解決し、乗り越えられるようにする。 ・行事活動が多くなる時期の為、園児に負担が掛かり過ぎないような展開を考える。 ・交友関係が広がり、まとまりが出来るよう、遊びの種類や行動範囲を広げる。 ・自己の力を発揮しながら他児と協力、譲る等して調和していく。 ・自信と責任を持って行動し、集団の中で一人ひとりが自分の持っている力を十分に発揮する。(けじめ・ルール等) ・人の役に立つ喜びを知る。 ・身の周りの物の管理を自分で行う。
第三 保育期 1月 ↓ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人に誉められる事や認められる等、自分に自信を持てるようにする。 ・安定した生活リズムと人間関係の中で、ゆったりと安心して過ごせるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士と園児の安定した関わりに留意して、充実した園生活が送れる工夫をする。 ・個々の持っている新しい環境への不安感や抵抗感を取り除いていくような働き掛けをする。 ・就学時前の準備を行う。